

1 情勢報告

ユズの冬期の管理について栽培講習を実施



栽培講習会の様子

9月27日、大豊町大砂子地区でユズの栽培管理について講習会を行い、生産者15名が参加しました。大砂子地区はユズの新改植が多く、意欲的な生産者の多い地区です。普及所は、ユズの優良系統の紹介、苗木の管理、今後の施肥や防除等の栽培管理および省防除について講習を行いました。生産者からは、省防除やユズの優良系統について関心が高まり、今後の栽培講習会や剪定講習会の実施が決まりました。

有機トマトの現地検討会を開催 ～第2弾～



継続して技術交流を支援！

10月2日、有機栽培トマトの現地検討会と交流会を8月に引き続き開催しました。現地検討会は大豊町の農家ハウスで実施し、会へは、管内で就農を検討中の研修生等を含めた14名が参加しました。普及所からは、農家間の交流と栽培技術向上を図るのを目的に、開催場所となった農家の栽培概要を紹介し、その後、農家間で今年の栽培状況等について話し合いが行われました。参加農家からは「今後はもっとテーマを絞った勉強会を開催し、お互いに技術向上ができれば」など今後の栽培に向けて意欲的な声が聞かれました。

おおとよ小学校5年生が稲刈り学習をしました



元気に稲刈り開始！

10月5日、大豊町立おおとよ小学校の5年生15名が学校近くの棚田で稲刈り体験学習を行いました。普及所からは稲づくりの今と昔、世界のお米の生産と消費ランキング、お米の栄養等について説明を行いました。その後生産者、JAや役場の人たちと一緒に稲刈りと「はで掛け」を1時間半で終わりました。参加した児童からは「稲刈りは初めてだったが、だんだん慣れて上手に刈れるようになった」と嬉しい感想が聞かれました。子供たちは自分で使ったお米を食べるのを楽しみにしています。